

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2026.4.30
No.486



業況 BSI 2 期ぶりの上昇、持ち直しの動き (2026 年 1～3 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2026 年 1～3 月期の県内企業の業況実績
2026 年 4～6 月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2026 年 1～3 月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 7.8$ (前期比 8.9 ポイント上昇) 2 期ぶりの上昇
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 全地域で上昇
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 3 期ぶりの上昇、「出荷高 BSI」 2 期連続の上昇
「受注高 BSI」 2 期ぶりの上昇
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 2 期ぶりの上昇
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 4 期連続低下、非製造業 2 期連続の低下
2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「燃料価格上昇」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み $\Delta 15.3$ (当期比 7.5 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2026 年 4 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 485 社

回答企業 313 社 (回収率:64.5%)

(産業別) 製造業 65 社 建設業 70 社 卸売業 59 社 小売業 45 社 運輸・サービス業 74 社

(地区別) 青森地区 113 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 97 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 103 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。


業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 070-7422-2286 担当 : 工藤 浩栄

1 2026年1～3月期の業況

[1] 業況 ～2期ぶり上昇、持ち直しの動き～

◎全産業「業況BSI」は、**△7.8**(前期比8.9ポイント上昇)2期ぶり上昇 

製造業 △16.9 (同 11.0ポイント上昇)、非製造業 △5.3 (同 8.5ポイント上昇)

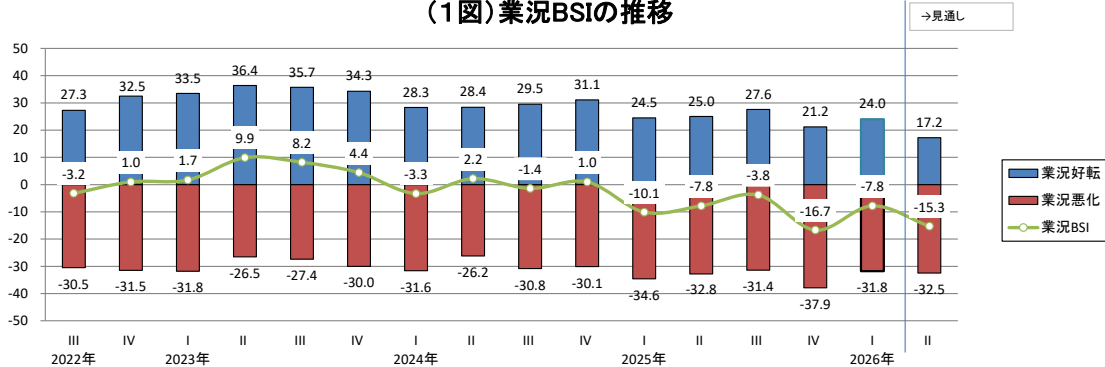
〈上昇〉 製造業 △16.9 (同 11.0ポイント上昇) 食料品、電子部品・デバイス・電子回路などが寄与
建設業 8.7 (同 13.5ポイント上昇) 総合、設備工事などが寄与

卸売業 △29.3 (同 17.0ポイント上昇) 機械器具、その他の卸売などが寄与

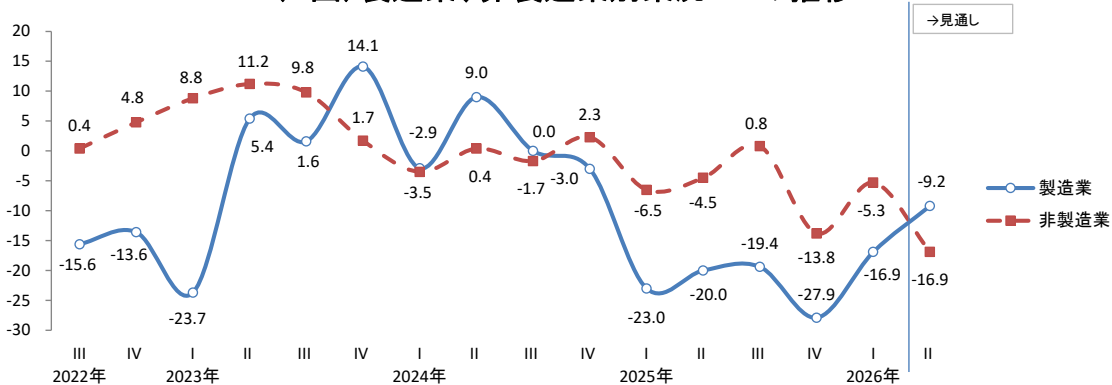
小売業 △ 6.7 (同 8.9ポイント上昇) 機械器具、各種商品が寄与

〈低下〉 運輸・サービス業 1.4 (同 2.8ポイント低下) 道路貨物運送、宿泊などがマイナス寄与

(1図)業況BSIの推移



(2図)製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表)産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業	
2025年1～3月期	-23.0	-2.9	-29.7	-20.4	17.5	-10.1
2025年4～6月期	-20.0	-12.3	-22.2	2.3	10.0	-7.8
2025年7～9月期	-19.4	4.8	-12.9	-6.5	12.7	-3.7
2025年10～12月期	-27.9	-4.8	-46.3	-15.6	4.2	-16.7
2026年1～3月期	-16.9	8.7	-29.3	-6.7	1.4	-7.8
来期見通し	-9.2	-14.5	-37.9	-22.7	1.4	-15.3

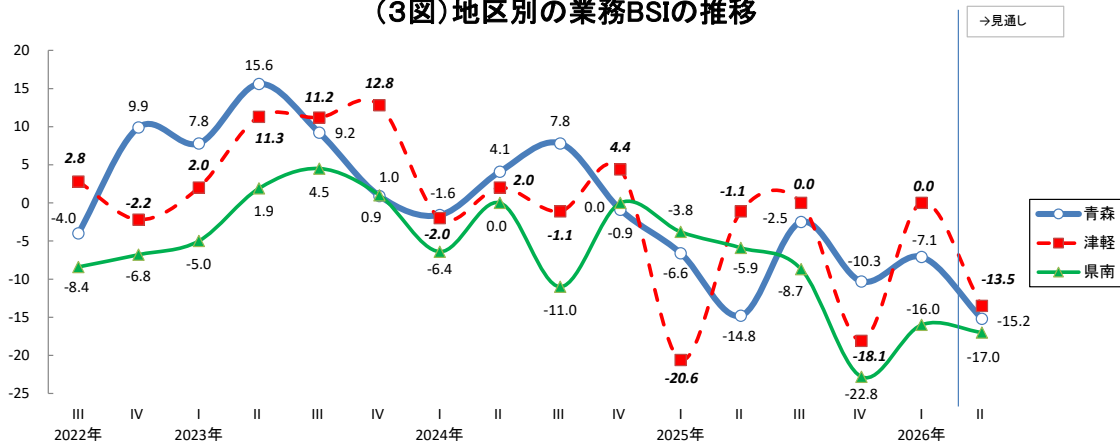
[2] 地区別の業況 ～「業況 BSI」全地域で上昇～

◎青森地区「業況 BSI」 △ 7.1 (前期比 3.2 ポイント上昇) ↗

◎津軽地区「業況 BSI」 0.0 (同 18.1 ポイント上昇) ↗

◎県南地区「業況 BSI」 △ 16.0 (同 6.8 ポイント上昇) ↗

(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025年 1 - 3 月期	-6.6	-20.6	-3.8	-29.2	-13.0	-30.8	-25.0	-21.7	-19.2
2025年 4 - 6 月期	-14.8	-1.1	-5.9	-14.3	-15.8	-42.9	-33.3	-14.3	-26.1
2025年 7 - 9 月期	-2.5	0.0	-8.7	-17.4	-37.5	-40.9	-16.7	-30.8	-45.5
2025年 10 - 12 月期	-10.3	-18.1	-22.8	-9.5	-21.1	-47.4	-9.5	-31.6	-45.0
2026年 1 - 3 月期	-7.1	0.0	-16.0	0.0	-17.4	-22.2	0.0	-21.7	-31.6
来期見通し	-15.2	-13.5	-17.0	5.3	-8.7	-16.7	-19.0	13.0	-10.5
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025年 1 - 3 月期	6.8	-3.3	11.3	-17.4	-38.1	-17.4	10.0	14.3	14.0
2025年 4 - 6 月期	2.9	13.5	2.0	-18.2	-23.5	-15.4	16.4	8.9	12.2
2025年 7 - 9 月期	-5.6	5.4	7.4	-4.8	6.7	-20.0	9.7	1.8	-6.8
2025年 10 - 12 月期	-28.3	0.0	-12.5	18.2	-12.5	-30.4	0.0	2.1	14.6
2026年 1 - 3 月期	-25.0	-7.8	0.0	45.5	-5.6	-13.8	-11.1	15.1	9.3
来期見通し	-20.6	-7.8	-12.2	4.5	-38.9	-20.7	-12.7	19.2	7.0
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025年 1 - 3 月期	8.5	7.7	11.7	-12.3	-18.4	-5.8	-0.8	-1.0	-2.0
2025年 4 - 6 月期	0.9	11.0	-1.0	-9.1	-10.1	-8.2	8.2	4.5	3.2
2025年 7 - 9 月期	9.0	7.4	1.0	-4.3	-9.0	-14.6	3.4	-5.1	3.1
2025年 10 - 12 月期	2.9	-1.1	6.6	-11.3	-18.7	-12.2	6.7	-3.3	1.1
2026年 1 - 3 月期	-9.3	-4.3	-2.0	-2.9	-15.4	-9.2	1.9	-8.8	-1.0
来期見通し	-6.5	0.0	3.0	-8.5	-9.9	-10.4	-2.8	-7.8	-1.0

[3] 売上高～3期ぶりの上昇～、出荷高～2期連続の上昇～、受注高～2期ぶりの上昇～

◎ 「売上高 BSI」 $\Delta 12.4$ (前期比 1.5 ポイント上昇) 3期ぶりの上昇 ↗

〈上昇〉卸売業 $\Delta 25.9$ (同 14.5 ポイント上昇) その他の卸売、機械器具などが寄与

〈低下〉小売業 $\Delta 20.9$ (同 0.4 ポイント低下) 各種商品などがマイナス寄与

運輸・サービス業 2.8 (同 7.3 ポイント低下) 道路貨物運送、宿泊などがマイナス寄与

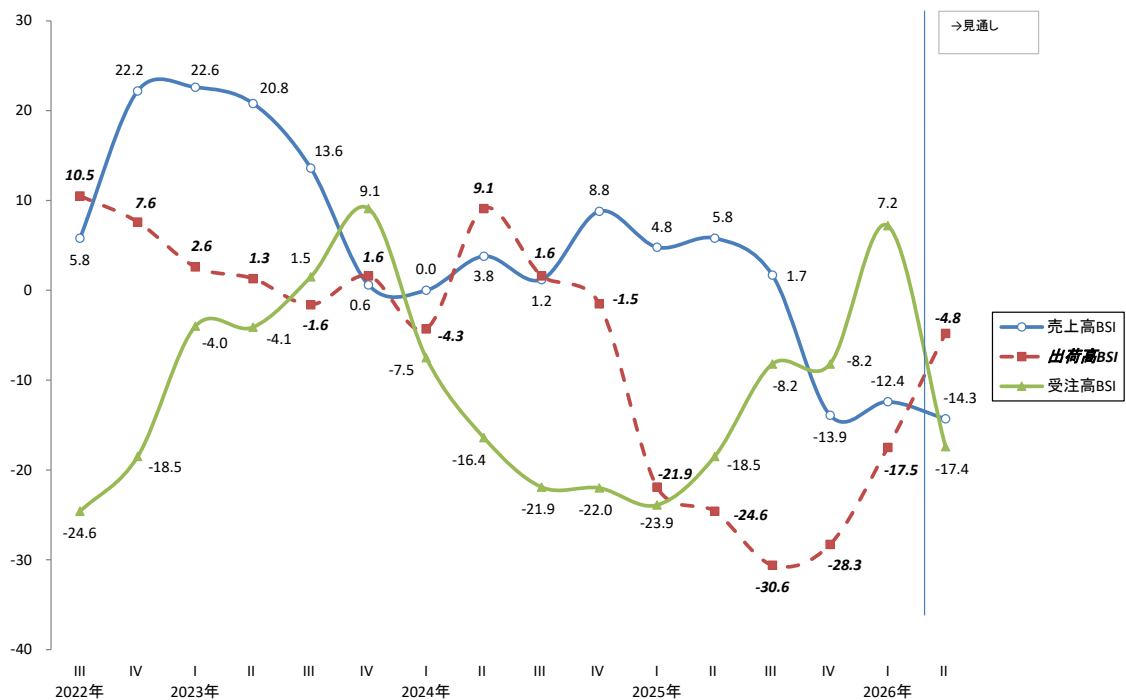
◎ 「出荷高 BSI」(製造業) $\Delta 17.5$ (前期比 10.8 ポイント上昇) 2期連続の上昇 ↗

食料品、化学工業、電子部品・デバイス・電子回路などが寄与

◎ 「受注高 BSI」(建設業) 7.2 (前期比 15.4 ポイント上昇) 2期ぶりの上昇 ↗

総合、職別工事などが寄与

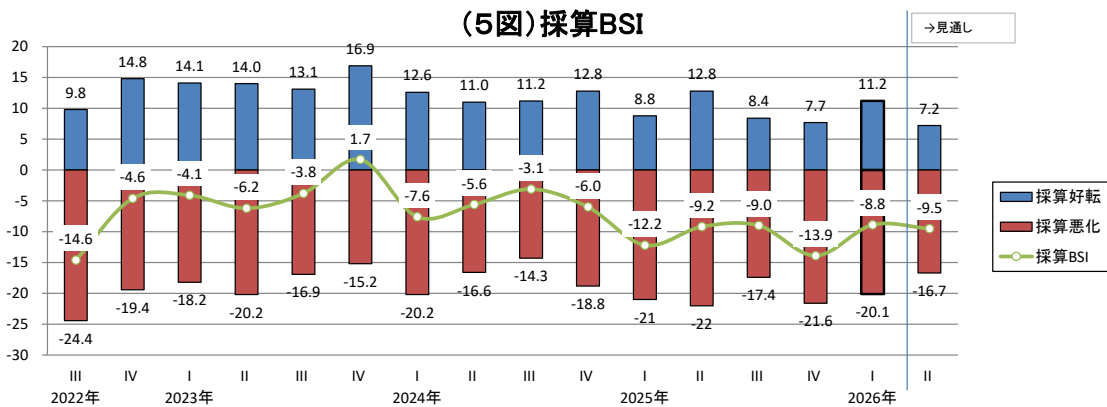
(4図) 売上高・出荷高・受注高BSI



[4] 採算 ～「採算BSI」2期ぶりの上昇～

◎全産業「採算BSI」△8.8（前期比5.1ポイント上昇）2期ぶりの上昇 ↗

- 〈上昇〉 製造業 △11.1(同 8.6 ポイント上昇) 印刷・同関連、木材・木製品などが寄与
- 建設業 △1.6 (同 6.7 ポイント上昇) 総合、設備工事が寄与
- 卸売業 △14.5 (同 15.1 ポイント上昇) 機械器具、その他の卸売などが寄与
- 小売業 △9.1 (同 7.6 ポイント上昇) 織物・衣服・身の回り品、機械器具などが寄与
- 〈低下〉 運輸・サービス業 △8.8 (同 8.8 ポイント低下) 道路貨物運送、宿泊などがマイナス寄与



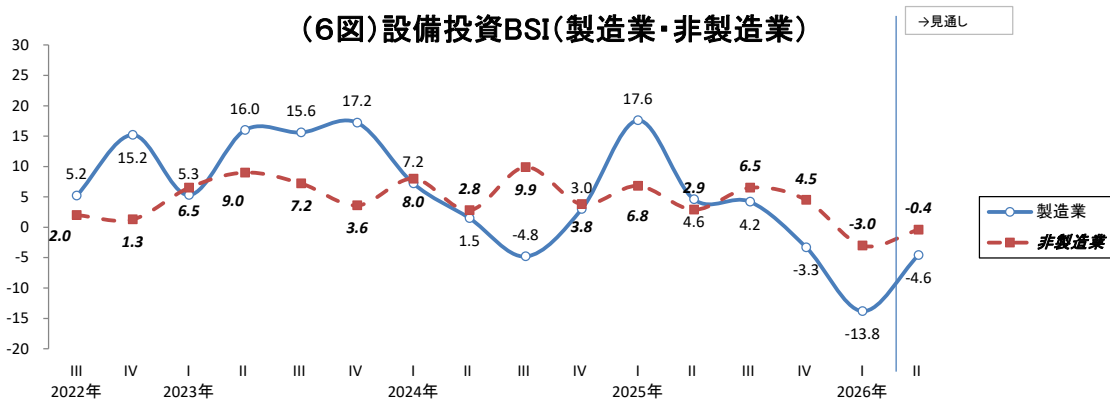
[5] 設備投資 ～ 製造業4期連続の低下、非製造業2期連続の低下～

◎「製造業」 △13.8（前期比10.5ポイント低下）4期連続の低下 ↘

食品、印刷・同関連業などがマイナス寄与

◎「非製造業」 △3.0（前期比7.5ポイント低下）2期連続の低下 ↘

- 〈低下〉 建設業 △5.9 (同 0.7 ポイント低下) 総合工事がマイナス寄与
- 卸売業 △17.5(同 13.7 ポイント低下) その他の卸売、建築材料・鉱物・金属材料等、などがマイナス寄与
- 小売業 △9.3 (同 9.3 ポイント低下) 飲食料品、その他の小売がマイナス寄与
- 運輸・サービス業 16.4(同 5.0 ポイント低下) 物品賃貸、飲食店などがマイナス寄与



2

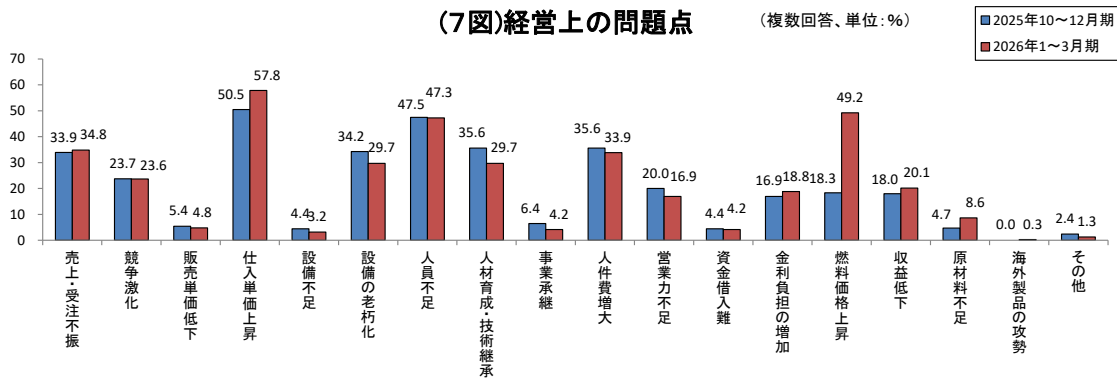
経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が50.5%と最多

全産業 「仕入単価上昇」最多 57.8% 次いで「燃料価格上昇」49.2%

(製造業)「仕入単価上昇」最多 66.2% 次いで「燃料価格上昇」63.1%

(非製造業)「仕入単価上昇」最多 55.6% 次いで「人員不足」52.8%



3

来期の見通し ～「業況BSI」低下見込み～

◎来期(2026年4～6月期)の全産業「業況BSI」△15.3(当期比7.5ポイント低下) ↘

<上昇> 製造業 △9.2(同7.7ポイント上昇) パルプ・紙・紙加工品、業務用機械器具などが寄与

<横ばい> 運輸・サービス業 1.4(同横ばい) 鉄道などが寄与、情報サービスなどがマイナス寄与

<低下> 建設業 △14.5(同23.2ポイント低下) 総合、設備工事などがマイナス寄与

卸売業 △37.9(同8.6ポイント低下) 機械器具、飲食料品などがマイナス寄与

小売業 △22.7(同16.0ポイント低下) その他の小売、機械器具などがマイナス寄与

